

令和4年度 学校だより

かけはし

匝瑳市立八日市場小学校

2月号 No.17

<https://sosa-yokaichiba-es.net/index.html>

※HPIには、かけはしカラー版を掲載中です



立春を過ぎて !

2月3日(金)は節分でした。各ご家庭では「豆まき」を行ったのでしょうか。コロナ前まで子どもたちが参加していた八重垣神社の豆まきですが、感染防止のために今年も参加することができませんでした。しかし、八重垣神社の役員の皆様のご厚意により、5年生と6年生は「豆」をいただきました。来年は「豆まき」に参加できるといいなと思いました。

さて、令和5年がスタートしたと想着いたら、もう2月になり、立春を過ぎてしまいました。4月には、6年生は中学生に、そして、1年生から5年生は、新しい学年に進級します。これからの2ヶ月はあっという間に過ぎていきます。

学校では、進学や進級に向けて、学習内容や生活習慣の定着を目指して指導しています。すべての子どもたちが「笑顔」で次の学年等に進むことができるように、ご家庭でも声かけをしていただければ幸いです。



桜の植樹

2月6日(月)に、校庭に2本の桜の木が植えられました。桜の木は、「明るい社会づくり銚子推進協議会」からいただいたものです。当日は、二村好美教育長も参加されて、植樹式が行われました。学校からは代表として6年生が参加し、植樹を行ったり、お礼のあいさつをしたりしました。この春にも花を咲かせるということです。卒業式や入学式にきれいな花が咲くといいですね。

笑顔いっぱいの子ども

寒さが一段と厳しくなってきました。朝、布団からなかなか起きられない子どもたちもいるのではないのでしょうか。

でも、学校の休み時間はちがいます。たくさん子どもたちが、寒さに負けず、グラウンドで走り回っています。元気が一番。もっともっと友だちと一緒に遊んでほしいです。

そんな昼休みの終了のとき、心温まる姿を見ることができました。サッカーゴールを片付けようとしている2年生を、4年生が手伝っているのです。下級生を気遣い、力を貸してあげている4年生の姿は素晴らしかったです。やさしく思いやる心がもっともっと学校全体に広がっていくといいな。ありがとう4年生。高学年の仲間入りをする来年度が、今から楽しみです。